

ばらネット・にしお

いきいきと活躍できる社会を目指して

令和7年度のばらネットの活動は、「多様性を認め合い、つながりを広げる」をテーマにセミナーの開催や標語の募集をしてきました。もっともっと市民の皆さんが自分らしく輝いていけるように、子どもも大人も各世代に向けた事業を企画してきました。

特に標語の募集に関しては、小学生から大人まで幅広い世代から115作品の応募がありました。ご応募ありがとうございました。

ばらネット役員の審査の結果、以下の作品が入選しました。

小・中学生の部

ピンク色 僕が一番好きな色

ペンネーム ぴかりん (花ノ木小学校)

最優秀賞

一般の部

家事育児『手伝う』じゃなくて『共にやろう』

ペンネーム 働くママ

男女の差 みんなで考え なくすの差

ペンネーム #男磨きハウス代表 (一色中学校)

優秀賞

僕だって 主(あるじ)と主夫の 二刀流

ペンネーム すぎやん

私も僕も 家族みんなで 役割分担

牧 檜真吏 (一色中学校)

男や女である前に その人らしさは 唯一無二

榊原 昇辰

性別よりも個性で勝負 自分らしさが一番の魅力

永田 心咲 (吉良中学校)

違いを認めて 差別なし 分かり合って 助け合う

ペンネーム しろりん

審査を終えて

審査は、趣旨に沿ったものか、言葉の使い方は適切か、共感できる内容かなど検討を重ねて行いました。応募された作品から、今まで当たり前と思っていたことが、視点を変えることで違う世界観を生むことに気づかされました。最優秀賞の2作品はどちらも、男だから女だからという思い込みを外して自分らしさを感じる作品であり、これからの社会に広がってほしい差別や偏見のないあたたかい世界が見えるようでした。

もくじ

- *いきいきと活躍できる社会を目指して…………… P1
- *標語コンテスト結果…………… P1
- *日本女性会議2025 榊原 参加報告…………… P2~P3
- *令和7年度男女共同参画推進事業活動報告…………… P4

西尾市男女共同参画情報誌は、市民活動グループばらネットと行政との協働により作成しています。

「男女共同参画」

多様性を認め合う社会の実現を

2025年10月3日～5日、奈良県橿原市で開催された日本女性会議に参加してきました。今回で40回目を迎える日本女性会議は、「ジェンダー役割からの解放とワークライフバランスの推進」「産・官・学の取り組みの発信」「ダイバーシティ&インクルージョンの実現」を目的に開催されました。分科会と全体会の学びを報告します。

分科会

9つのテーマで分科会が行われました

1.健康・医療 未来に向かう医療 ～性差医療を知って健康寿命をのばす～

性差医療の最新研究から男女の身体特性や病気の要因を学び、高齢者になっても健康に過ごすには、人とのかかわりを持つことが大切であることを知る。



2.歴史・文学 日本国の始まり その時代を生きた女性たち

橿原の歴史から現代においても女性の能力・女性だからできることを考察する。

3.生き方×働き方「なりたい自分」 「女だから、男だから」ではなく、生きやすい社会にするために

女性自身、職場、家庭、介護、社会規範という5つの壁を取り払い、ありたい姿で生きられるように声をあげ、行動することの大切さを話し合う。



4.家族 笑って考える家族のカタチ ～男の家事が社会を救う～

家族それぞれがいきいきと自分らしく生きるための親子関係について考える。

5.子ども 子どもの「自分らしさ」と「生きにくさ」をめぐる

子ども一人一人が「ありのままがいい」と思えるように一緒にそばで見守り、一緒に考えていく相手に寄り添った支援をしていくことで心の安定感が得られる。社会とのつながりをなくさないために、子どもの興味関心に応じた働きかけや経験の積み重ねが大切。子どもたちとやり取りをすることで知ってる人から信頼できる人に変化する。

6.リプロダクティブ・ヘルス/ライツ 今を生きるあなたに知ってほしい「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」

「次の世代をうむこと」について生物学的基盤と最先端医療を知り、現代社会において「自分らしいライフコースの選択」を学ぶ。

*リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは=性と生殖に関する健康と権利



7.教育とジェンダー 奈良で理工系女性人材を育てる

能力があるのに進路をあきらめてしまわない社会の実現を目指して、新たな価値を創造できるエンジニアの姿や人材育成の取り組みを知る。

8.はたらく女性 輝く会議 女性就業率最下位の奈良から考える

①経営者と女性社員が意見交換できる場所づくりが重要。②女性自身がどう働きたいかをはっきり発信する。③女性特有のライフイベント(出産や育児)を視野や人間性を豊かにする時間として価値づけ、より柔軟で深い判断力を持つ人材として評価する。はたらく女性が輝く未来は、対話と理解、そして価値観の転換によってつくられていく。

9.DV・デートDV 子どもたちを被害者にも加害者にも 傍観者にもさせないために

ネットセンサーが未熟な子どもたちが犯罪に巻き込まれていく現状や、「生命の安全教育」が現場で浸透しない実態を知る。相手をはっきりしない時、それはNoということや身体の決定権は自分にあること、包括的性教育は大人の態度が大事であり、大人も一緒に学びタブーにしないことが大切である。



全体会

橿原大会シンポジウム

未来にも輝けるスポーツライフをめざして

～心身の健康とそのケア～ (メインパネリスト 有森 裕子氏)

トップアスリートとして、スポーツ界に残るジェンダーの課題に向き合ってきた有森裕子さん。プレッシャーを感じた時のドキドキを、「成長している瞬間」、「生きている証拠」と前向きにとらえ、自分で考え楽しみ、ネガティブに考えないようにすると聞き、元気と勇気をいただきました。



特別講演会

ポジティブ脳で幸せに過ごすために

(講師 モデル・タレント アンミカ氏)

「アンミカ流ポジティブ脳」の作り方7か条を教えてくださいました。

日常のいたるところで、支配欲が大きくなっていることに気づいたら、相手を尊重するように心がけましょう。これもまた、ポジティブ脳に近づく第一歩だそうです。



ポジティブ脳を作るための7か条



1. 幸せは自分の心が決めることを知る。
2. 迷ったときは、心がワクワクする方を選ぶ。
3. よい言霊を使おう。相手が喜ぶことを言おう。
4. 自分に起こる出来事を信頼する。何でも面白い練習を。
5. 人は思い通りにならないことを知る。決めつけ、頑なな心は捨てる。
6. いったん、思い巡らせる。多角的な視点を持つ。
7. 感謝、思いやりに気づく心を。

記念シンポジウム

大学生と考える!ジェンダー平等って何ですか?

～自分たちの未来を変えるために～

若者の声が社会に反映されるために、今私たちに何ができるかを考えました。



参加者の声

★今回の参加で驚かされたことが、3つあります。

まず1つめは、6世紀から8世紀にかけての女帝8名の登場です。しかも彼女らが中継ぎとしてでなく、ちゃんと役割を果たしていたことです。2つめは、そんないにしえの女性活躍に反して、現在の奈良県の女性就業率が全国最下位だということです。3つめは、男女共同参画社会の実現にむけて若者を巻き込んで、着実に活動されていることです。大変盛り多い2日間でした。

★ここで学んだことを、自分たちの地域に持ち帰り、それぞれの分野で男女共同参画の歩みを進めていくことが地域社会の発展につながっていくことになると思いました。

★たくさんの分科会の中から選ぶとき、興味のあることについてもっと知りたいと思って選んだが、ほかの参加者に話を聞くと、「何?その言葉?」などと大切なことを知らない自分に気づかされました。

★日本女性会議に初めて参加して、これだけ情報社会に身を置いていても、自分が本当に理解していると思うことが如何に狭い範囲であったのかを感じました。様々な分野で活躍する方のお話が聴け、とても貴重な体験でした。



● 第58回 ばらネットセミナー

テーマ ファミリー防災教室～防災食を食べてみよう!～
日時 令和7年8月30日(土)
場所 福地ふれあいセンター

西尾市女性消防クラブの方を講師に迎え、家庭にある食材を利用して子どもと一緒に防災食を調理、試食をしました。また、災害時のトイレの使い方も学び、もしもの時の備えるよい機会となりました。



● 第59回 ばらネットセミナー(男女共同参画サテライトセミナー)

テーマ パパッと解決!親子で一緒にお片づけ!
～家族で楽しく暮らすためのヒント～
日時 令和7年10月18日(土)
場所 西尾市役所 51会議室
講師 Smart Life Style 代表 大原 友美 氏

片づけることで得られるメリット、片づけるためのポイントを紹介していただきました。また、ワークを通して、人それぞれ物の置き方、分け方には違いがあることがわかり、片づけの考え方、感じ方の違いを実感しました。



● 第60回 ばらネットセミナー

テーマ なぜかうまく回り出す!
自分も周りも大切にするコミュニケーション
日時 令和8年2月21日(土)
場所 西尾市役所 51会議室
講師 NPO法人 ブルーバード
代表理事 西尾 果小里 氏



● ばらネット会員交流会

日時 令和7年12月10日(水)
場所 きら市民交流センター

日本女性会議2025檀原に参加した役員からの報告会と茶話会を開催しました。報告会では、参加者の生の声を聞き、多くの事を学びました。また、茶話会では、グループにわかれ、今、感じていることを話し、日頃のモヤモヤを笑いに变えていく話し合いができました。



ばらネット
会員を
募集します!



ばらネットは、女性の社会参画の推進、行政との協働、男女共同参画社会の実現を目的に、活動している市民グループです。各種団体の皆さん、個人での会員登録、男性会員も大歓迎です。私たちと一緒に活動してみませんか?

【編集・発行】

市民活動グループ ばらネット・西尾市
会長 手島とし子 編集委員 山崎裕子、坂部三枝子、牧 仁美

【問い合わせ先】

西尾市役所 市民部 地域つながり課 〒445-8501 西尾市寄住町下田22番地
TEL : 0563-65-2178 FAX : 0563-56-2175
E-mail: kyoudou@city.nishio.lg.jp



「ばらネット・にしお」
バックナンバーはこちら